



当時の福岡空港ターミナルビル周辺

米軍基地内のため、駐機場はわずか2機分、ビル前の敷道をへだてて駐
車場があった。



米軍基地と同居の新設ターミナルビル

ターミナルビルが新設されることになったが、米軍基地に併存するという軍事的な状態は変わらなかった。半前はものものしい米軍のジェット戦闘機。



36年ごろの管制塔

福岡空港の航空交通管制は、昭和36年7月まで米軍の管制下であり、管制官は米軍の中で実地訓練を受けていた。



カマボコ小屋の福岡空港待合室

日の丸1番機は飛んだが、待合室はやっと借り受けたトタン張りの米軍兵舎。乗客は「カマボコ小屋」と呼んだ。



第7回福岡空港まつり (昭38.9.22)

航空記念日には「福岡空港まつり」が催され、板付基地米空軍も協力、ジェット戦闘機の展示やデモンストレーションなどでにぎわった。

